

(表)

【例】4月に対象労働者を雇入した場合

様式第1号(第6条関係)

令和8年●月●●日

※4月雇用の申請期限は9/30まで

(宛先) むつ市長

住所 むつ市●●町 ■-■■-■■  
事業所名 ▲▲▲▲  
事業主氏名 代表取締役 ●● ●● 印

むつ市離職者雇用奨励金交付申請書兼誓約書

令和8年度むつ市離職者雇用奨励金交付要綱第6条の規定により、以下のとおり関係書類を添えて申請します。また、「3. 誓約事項」について誓約します。

1. 交付申請額 60,000 円

1万円×月数×人数の金額

※月数…最大6か月分

ただし10月以降の雇入は、雇入の翌月から令和9年3月分までの月数

2. 申請者の概要

雇用保険適用事業所番号	□□□□ - □□□□□□ - □
業種・主たる事業内容	小売業・スーパー
対象労働者を雇用する事業所の名称、所在地及び常時雇用労働者数	(名称) ▲▲▲▲ ●●店 (所在地) むつ市●●町 ■-■■-■■ (常時雇用労働者数) □□□人 ※パートを含む
本申請の担当者	部署・職名 総務課
	氏名 ○○ ○○
	連絡先 (TEL) □□□□-□□-□□□□

3. 誓約事項

私(当社)は、むつ市離職者雇用奨励金の申請に当たり以下(1)~(5)の事項について誓約します。

- 対象労働者との雇用契約締結日の直前の1年間において、当該対象労働者を雇用していた者と、資本、資金、人事、取引等の状況からみて密接な関係にありません。
- 対象労働者との雇用契約締結日の直前の1年間において、当該対象労働者を雇用していません。
- 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条第5項に規定する性風俗関連特殊営業を営んでいる者には該当しません。
- 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係にある者には該当しません。
- 対象労働者を雇用期間の定めなく雇用(雇用期間を定めている場合においては、契約更新を前提として雇用)し、労働関係法令等を遵守した労働契約を締結しています。

(裏)

4. 対象労働者

氏名	陸奥 太郎	生年月日	昭和〇〇年〇〇月〇〇日
住所	むつ市〇〇町 〇〇-〇〇		
雇用契約締結日	令和8年4月1日	雇用開始日	令和8年4月6日
所定労働時間	週 30 時間	主な従業内容	加工・調理
解雇等により離職した事業所名	△△△社	前職の離職日	令和〇年〇〇月〇〇日
離職の理由	1. 契約期間満了等 <input type="radio"/> 2. 非自発的理由 <input checked="" type="radio"/> ※いずれかに○		
対象労働者本人署名欄	標記奨励金交付対象に要する住所確認のため、住民基本台帳を閲覧することに同意いたします。 令和 8 年 ●月 ●●日 氏名 陸奥 太郎		
※ご本人が記入してください			

※対象労働者が2人以上いる場合は別紙に記入し、合計人数を1枚目に記入してください。

対象労働者数 合計 1 人

5. 添付書類

- (1) 市税の調査に関する同意書（様式第2号）又は市税の滞納が無いことが確認できる書類
- (2) 対象労働者の雇用保険加入状況が確認できる書類（雇用保険被保険者資格取得等確認通知書等の写し）
- (3) 対象労働者の前職の離職理由、離職日等が確認できる書類（雇用保険受給資格者証（※1）、雇用保険被保険者資格喪失確認通知書又は離職票等の写し（※2））
- (4) 対象労働者の雇用条件等が確認できる書類（雇用契約書、労働条件通知書等の写し）
- (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める書類

<注釈> ※1. 離職後、雇用保険の受給手続きをした者  
※2. 離職後、雇用保険の受給手続きをしなかった者